

2026年2月23日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

〈報道関係のみなさま〉

Re ライフ文学賞の第5回受賞作品決まる

最優秀賞に浅野 竜さん(千葉県)の『犬は嫌な目つきをしない』

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長 CEO:角田克)は2月23日、小説・ノンフィクションの投稿コンテスト「Re ライフ文学賞」(主催・文芸社/共催・朝日新聞 Re ライフプロジェクト)の第5回受賞作品を発表しました。

全1,497件の応募のなかから、長編部門では、最も優れた作品に贈られる最優秀賞に浅野 竜さん(あさの・りゅう、千葉県)の『犬は嫌な目つきをしない』、朝日新聞「Re ライフ読者会議」の選考委員が選ぶ「Re ライフ読者賞」に矢島 浩三さん(やじま・こうぞう、島根県)の『なんだか父の生き方そのもの』が決まりました。短編部門は3月上旬に「朝日新聞 Re ライフネット」、また文芸社ホームページにて発表予定です。

■朝日新聞 Re ライフ文学賞ページ: <https://www.asahi.com/relife/award>



Re ライフ文学賞は、「家族のかたち ～第二の人生の物語～」をテーマに、人生後半に巻き起こる「家族」の物語を募集しています。

最優秀賞の『犬は嫌な目つきをしない』は、障害者に対する差別や偏見といった社会的なテーマを盛り込みながら、家族や愛玩動物との暮らしのなかで人生の拠りどころについて気付きを得るまでを丹念に描いた作品。Re ライフ読者賞の『なんだか父の生き方そのもの』は、やや風変わりマイペースな「父親」の性格を表すユーモラスな会話やエピソードが印象的で、「息子」の生き方の変化を優しく描いた作品です。最優秀賞は文芸社より書籍化が内定しています。Re ライフ読者賞は Re ライフ.net にて連載予定です。

(<https://www.asahi.com/relife/>)

第1回から5回まで特別選考委員を務められた内館牧子さんは、2025年12月17日にご逝去されました。Re ライフ文学賞の最終選考で、毎回丁寧にノミネート作品を読み込んでくださったお姿が偲ばれます。謹んでお悔やみ申し上げます。

お問い合わせ

朝日新聞社メディア事業本部
Re ライフプロジェクト
電話 03-5540-7454 (平日 9:30~17:30 土日祝を除く)

2026年2月23日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

第6回の実施も決定しました。6月5日からRe ライフプロジェクトの特設ページまたは文芸社特設サイトから受け付けを開始する予定です。

【第5回 Re ライフ文学賞 受賞作品】

最優秀賞 『犬は嫌な目つきをしない』 浅野 竜 著

Re ライフ読者賞 『なんだか父の生き方そのもの』 矢島 浩三 著

【第6回 Re ライフ文学賞 募集概要】

主催 文芸社

共催 朝日新聞 Re ライフプロジェクト

応募テーマ 家族のかたち ～第二の人生の物語～

部門詳細 長編部門 最優秀賞 文芸社より書籍化・出版＋副賞 50万円

Re ライフ読者賞 Re ライフ.net で連載＋副賞 10万円

短編部門 入選 30作品を合同で書籍化・出版

特選(最大2作品) Re ライフ.net で掲載＋副賞 5万円

応募規定 長編部門 400字詰原稿用紙換算で50枚以上(上限なし)

短編部門 400字詰原稿用紙換算で2～8枚

募集期間 2026年6月5日(金)～10月31日(土)

応募締切 WEBは10月31日(土)23:59時の送信分まで

郵送は10月31日(土)当日消印有効

送付宛先は募集開始後に文芸社特設サイトで発表予定

結果発表 2027年2月下旬(予定)

選考委員 特別選考委員 未決

Re ライフ文学賞事務局(文芸社、朝日新聞社、Re ライフ読者会議)

応募方法 文芸社特設サイト・および朝日新聞 Re ライフ文学賞のページから概要確認の上、WEB上または郵送にて応募

・文芸社特設サイト <https://www.bungeisha.co.jp/relife/>・朝日新聞 Re ライフ文学賞 <https://www.asahi.com/relife/award>

お問い合わせ

朝日新聞社メディア事業本部

Re ライフプロジェクト

電話 03-5540-7454 (平日9:30～17:30 土日祝を除く)

PRESS RELEASE

2026年2月23日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

「朝日新聞 Re ライフプロジェクト」について

ライフステージが変わり、自分らしい人生を充実させたい大人へ向けて、情報発信やコミュニティを提供している読者参加型プロジェクト。

Re ライフ.net (プロジェクト公式サイト) <https://www.asahi.com/relife/>

株式会社文芸社 会社概要

自費出版書籍を中心とした各種出版物を制作発行。またそれに伴う各種イベントの企画、コンテスト事業などを展開する。

本社所在地: 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-10-1

代表取締役社長: 瓜谷綱延

コーポレートサイト <https://www.bungeisha.co.jp/>

お問い合わせ

朝日新聞社メディア事業本部

Re ライフプロジェクト

電話 03-5540-7454 (平日 9:30~17:30 土日祝を除く)